

## 総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市梅ヶ島新田温泉浴場		
課名	中山間地振興課		
指定管理者名	企業組合黄金の湯		
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日		
評価委員会開催年月日	令和3年6月7日(月)		
評価委員 ※( )内は職名等を記載してください。	①委員長 気田 敏弘(中山間地振興担当部長) ②委員 杉本 守(参与兼農業政策課長) ③" 寺田 雅俊(中山間地振興課課長補佐) ④" 杉山美樹江(公益財団法人するが観光企画局地域連携部長) ⑤" 松下由美子(静岡県温泉協会書記)		
評価点 (各委員平均点)	84.2点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏まえての施設所管課としての意見	<p>業務仕様書や事業計画書に従って適切に履行されており、良好な施設運営がなされていると考えている。</p> <p>3温泉合同(梅ヶ島温泉、梅ヶ島新田温泉、梅ヶ島コンヤ温泉)でのイベント実施や、地元農家と連携したイベント実施など、梅ヶ島地域で連携した事業が以前より増えていることは評価できる。</p> <p>コロナ対策として、定期的な換気や消毒、マスク未着用者への声掛けなど、利用者の安心安全に配慮した施設運営がなされた。</p> <p>また、3密を避けるため例年実施していた温泉まつりは中止となったが、ハンモックカフェやファーマーズマーケットなど、コロナ対策を図りながら多数の新たな誘客策を実施したことは評価できる。</p> <p>今後も、地域住民や自治会の理解と協力を得ながら、周辺施設等との連携を一層深め、地域振興の核施設として梅ヶ島全体の活性化につながる取組みを積極的に展開していくことを期待する。</p> <p>また、引き続き、地域住民の雇用創出に取り組んでいただきたい。</p>		

## 総合評価結果総括表

施設の名 称 [静岡県梅ヶ島新田温泉浴場]  
 指定管理者名 [企業組合黄金の湯]

課名 [中山間地振興課]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認	【配点50点】					
(ア) 事業計画書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。	18	16	17	20	15	17.2
(イ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された。	8	8	8	10	9	8.6
(ウ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された。	8	9	8	7	9	8.2
(エ) 予算に基づき適正に執行されているか。	6	8	7	8	9	7.6
小 計	40	41	40	45	42	41.6
2 指定管理者の創意工夫	【配点15点】					
(ア) 指定管理者の技術・経験を活かした事業が実施された。	8	9	9	10	9	9.0
(イ) 経費削減に関する工夫がなされているか。	4	5	5	5	4	4.6
小 計	12	14	14	15	13	13.6
3 市民（利用者）のサービスの向上	【配点15点】					
(ア) 利用者アンケートにおいて高い評価を受けた。	8	8	7	8	8	7.8
(イ) 利用者の苦情等に速やかに対応した。	4	4	4	4	4	4.0
小 計	12	12	11	12	12	11.8
4 施設固有の評価項目	【配点20点】					
(ア) 交流人口の増加を図る工夫がされた。	8	8	8	10	9	8.6
(イ) 地域振興施設としての役割が果たされた。	8	8	8	10	9	8.6
小 計	16	16	16	20	18	17.2
合 計	80	83	81	92	85	84.2

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

**【A評価委員】**

累積赤字はあるが、先を見据えて事業を考えている。  
イベントへの出費を抑えるなど、経費をぎりぎりまで削減している。  
アンケートの内容は厳しい意見もあるが、適切に対応している。  
旅行会社との連携がされている。

**【B評価委員】**

清掃もサービス向上の観点として取り組んでいる。  
単年度、黒字に転換できた。  
本来経費が発生するところも、工夫により削減されている。  
利用者の声を把握するよう努めている。  
地元の人と様々な協力ができている。

**【C評価委員】**

事業計画に従って実施されている。  
ハンモックカフェ等、新しい取り組みを実施している。  
人件費等、経費削減に努力している。  
利用者からは良い評価を受けている。  
イベント等で交流人口増を図っている。  
旅行会社に営業をかけてバスツアーを受け入れるなど、努力している。

**【D評価委員】**

イベントにて教員によるバンドに出演してもらうなど、経費の削減に努めている。  
支配人（元公務員）の経費節約対策にこれまでのノウハウが活かされている。  
税金が投入されている温泉施設であることを従業員に理解させ、無駄の洗い出しを行っている。  
入浴料を値上げしたことにより評価を下げたが、一日ゆっくりしてもらうことをコンセプトとして信念をもって運営している。  
伊豆半島からの日帰り温泉バスツアーを開催し、これまでの客層とは違うところへアプローチした。  
常に新しい形を模索し、進化していく温泉施設を目指している。

**【E評価委員】**

コロナによる臨時休業や外出自粛、天候の影響もあり今期については計画通りの事業を実施できなかったことはやむを得ない。そういう状況下でも影響を最小限に留め、適切な管理を終始行うことで受け入れ態勢を維持してきたことは評価したい。  
これまで少なかった地域との連携やイベントの開催を徐々に拡大し、地域と一体となった経営を意識していることが伺える。  
支出に対する厳しい律し方も経費削減につながっており、結果的に顧客満足度の向上につながっている。

概ね、利用者からの評判は良好で、これまでの施設運営が評価されたものと考えられる。一方、利用者ニーズも年々増えてきており、そのニーズをいかに速く反映していくかが今後の経営の鍵となる。

他の施設に比べて充実したホームページで情報発信が継続的になされている。また、ファミリー向けのイベント開催や「飽きない施設」へのアイデア創出など、継続して経営努力を行っている姿勢は高く評価すべきである。

当該施設は施設管理も行き届き、イベント内容等も他の民営施設の取り組みと比較しても遜色ないものであり、コロナ禍でなければ更なる賑わいが創出できるものと考えたい。

一方、利用者ニーズも多様化していることから、今後も引き続き先を見据えた取り組みを継続することで、持続可能な温泉経営に努めるとともに市内外の類似施設を巻き込んだ取り組みにも注力してほしい。

#### 評価委員会としての意見

休業等の影響はあったが、概ね事業計画どおり適正に実施された。

経費については職員共通認識のもと、削減に努めている。特にイベントについては賛同者のみに出演等してもらうことで謝金等の節減に努めている。

利用者からは良好な評価を得ており、要望にも適切に対応している。

旅行会社に働きかけてのバスツアーの実施や、ファミリー向けイベントの開催など飽きない施設となるようにアイデア創出し、継続して努力を行っている姿勢は高く評価できる。